# 鎌田醤油
# 教育文化事業支援の歩み

100年先も、200年先も
誰もがいつでも学べる場所づくりに、力を尽くし続けます。

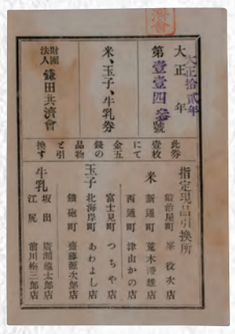
## 1918［大正7年］

### 財団法人 鎌田共済会設立

鎌田勝太郎が慈善・育英・
各種社会教育を目的とする
鎌田共済会を設立した。

▲ 鎌田 勝太郎

［慈善活動］
鎌田共済会が
引換券を発行し
貧しい子供たちに
食料を提供した。



▲ 米・玉子・牛乳 引換券

## 1919［大正8年］

### 奨学金貸与の開始

青年子女の才能を
遺憾なく伸ばし
育てるために始められた。

写真提供／坂出市塩業資料館

## 1922-1934［大正11年～昭和9年］

### 図書館・郷土博物館などの開館

社会教育施設を次々と建設。いずれも利用は無料とし
豊かな人間形成のための多様な学びに
貢献した。

## 1951-1979［昭和26年～昭和54年］

### 坂出市立図書館時代

建物・設備・図書の
全てを市に貸し出し
戦後の復興を
文化面で支援した。

写真提供／坂出市立大橋記念図書館

## 1973［昭和48年］

### 奨学金事業 貸与型から 給付型へ

返済の負担が無く
安心して学べるよう
新しい制度に移行。

## 1992［平成4年］

### 郷土博物館の移転

JR高架工事により博物館建物が
取り壊され、現在地に移転。
建物は登録有形文化財となり
改修を経て現在に至る。

## 1999［平成11年］/2004［平成16年］

### 讃岐醤油画資料館 四谷シモン人形館の開館

旧鎌田醤油本店や勝太郎の迎賓館を
利用し、現代アートの美術館として
新たな活動を開始した。

「少女」▶

## 2011［平成23年］

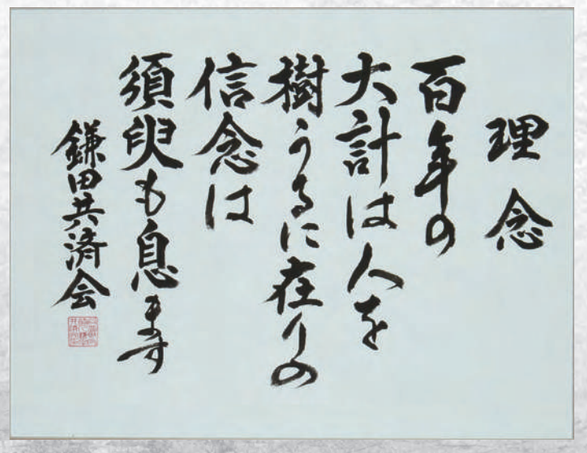
### 鎌田共済会が 公益財団法人となる

## 2014［平成26年］

### 久米通賢関係資料が 重要文化財に

坂出塩田の父
通賢に関する資料は
科学技術史を研究するうえで価値が
高いとの評価を得た。

## 2018［平成30年］

### 鎌田共済会が 100年を迎える

この理念のもと
これから先も
皆さまと共に。